

全国銀行 預金・貸出金速報 — 2022年1月末 —

I. 預金（実質預金）の動向

全国銀行の実質預金は、前月末比2兆5,415億円、0.3%増、前年同月末比では26兆8,886億円、3.2%増となった。前年同月末比増加は、184か月連続である。

各業態における1月中の主な動向は、次のとおりである。

1. 都市銀行

都市銀行は、前月末比5兆5,305億円、1.3%増、前年同月末比では16兆3,776億円、3.9%増となった。前年同月末比増加は、164か月連続である。

2. 地方銀行

地方銀行は、前月末比2兆961億円、0.7%減、前年同月末比では10兆4,038億円、3.5%増となった。

3. 地方銀行Ⅱ

地方銀行Ⅱは、前月末比6,938億円、1.0%減、前年同月末比では1兆298億円、1.6%増となった。

4. 信託銀行

信託銀行は、前月末比2,280億円、0.6%減、前年同月末比では1兆4,997億円、3.6%減となった。

II. 貸出金の動向

全国銀行の貸出金は、前月末比1兆5,582億円、0.3%減、前年同月末比では2兆1,053億円、0.4%増であった。前年同月末比は、5か月連続増加した。

各業態における1月中の主な動向は、次のとおりである。

1. 都市銀行

都市銀行は、前月末比 9,257 億円、0.4%減、前年同月末比では 3 兆 1,827 億円、1.5%減となった。前年同月末比は、9 か月連続減少した。

2. 地方銀行

地方銀行は、前月末比 1,797 億円、0.1%減、前年同月末比では 4 兆 8,860 億円、2.1%増となった。

3. 地方銀行Ⅱ

地方銀行Ⅱは、前月末比 2,699 億円、0.5%減、前年同月末比では 9,369 億円、1.8%増となった。

4. 信託銀行

信託銀行は、前月末比 1,285 億円、0.4%減、前年同月末比では 9,352 億円、2.8%減となった。

[参考]

全国銀行の1月末総貸出残高（ユーロ円インパクト・ローン残高等を含む）は、536 兆 4,825 億円であるが、債権流動化額等の特殊要因を調整した後の残高は、536 兆 9,325 億円、前年同月末比 2 兆 4,953 億円、0.5%増となった。

なお、各業態の調整後残高等については計数表を参照。

[注] 全国銀行とは、都市銀行（5行：みずほ・三菱UFJ・三井住友・りそな・埼玉りそな）、地方銀行（62行）、地方銀行Ⅱ（第二地方銀行協会加盟の地方銀行37行）、信託銀行（4行：三菱UFJ信託・みずほ信託・三井住友信託・野村信託）、新生銀行、あおぞら銀行の110行である。

以 上

本件に関する照会先：パブリック・リレーション部 市田 Tel 03-6267-7153
次回（2022年2月末）の発表日：2022年3月7日（月）予定
本件は、全銀協ウェブサイト (<https://www.zenginkyo.or.jp/>) に掲載しております。